

1. 件名：福島第一原子力発電所における循環注水冷却・滞留水等に係る定例会
2. 日時：平成28年12月2日（金）10時30分～10時50分
3. 場所：原子力規制庁 9階会議室
4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

足立安全管理調査官、片岸安全審査官、尾下安全審査官、三澤安全審査官

加藤安全審査官、宮下技術参与、長崎技術参与

技術基盤グループ 安全技術管理官（核燃料廃棄物）付

南部技術研究調査官

福島第一原子力規制事務所

服部原子力保安検査官、増田原子力保安検査官

東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー

プロジェクト計画部 担当2名 福島第一原子力発電所 担当2名

#### 5. 要旨

- 東京電力ホールディングス株式会社から、資料に基づき、以下の説明があった。
  - タンクの増設については、H2エリアで2400トンタンク1基、J9エリアで700トンタンク2基を、11月25日に供用開始。
  - 多核種除去設備については、タンクの増設に伴い、水位計監視画面、多核種除去設備受払制御盤のプログラム変更等を実施するため、12月8日（9：00～15：00）に停止する予定。
- 原子力規制庁は、説明を受けた内容について了承した。

#### 6. その他

資料：

- 汚染水対策スケジュール
- 水処理設備の運転状況、運転計画
- 多核種除去設備の一時処理停止について